

発電効率を上げる反射防止コーティング剤など太陽光発電関連の技術開発を推進

DSM、太陽光発電技術のデモンストレーションセンターをインドに開設

インドの生産拠点の消費電力の50%が再生可能エネルギーに

ライフサイエンスとマテリアルサイエンスのグローバル企業であるDSM社(以下、DSM)は、インド・プネ市にあるエンジニアリングプラスチックの生産拠点に、太陽光発電技術デモンストレーションセンターを開設しました。発電効率を向上させる反射防止コーティング剤「KhepriCoat[®] (ケプリコート)」をはじめとしたDSMの太陽光発電関連技術を実証し、同技術の開発促進に繋がります。

このデモンストレーションセンターの太陽光発電で、プネ市の生産拠点における消費電力の約25%を賄う計画であり、既存の風力発電とあわせて約50%が再生可能エネルギーで賄われることとなります。

DSMが開発した反射防止コーティング剤「KhepriCoat[®] (ケプリコート)」は、太陽光発電パネルのカバーガラスにコーティングすることで反射光を減らし、太陽光を効率的に取り入れることで、発電効率を向上させることができます。

デモンストレーションセンターでは、「KhepriCoat[®] (ケプリコート)」を異なる機種やモデルに使用し、発電効率の上昇を実証します。また、モジュール内のプラスチックフィルムにDSMが開発した3D構造による新しいライトトラッピング技術をテストしています。

DSMでは、本センターの開設により、太陽光発電の発電効率を向上させる技術や新素材を開発し、実用化する取り組みを推進します。これらソリューションによって太陽光発電の性能を向上させ、太陽光発電の普及、ひいては、地球環境やエネルギー問題の解決に貢献することを目指します。

また、DSMでは、再生可能エネルギー関連のソリューション開発に力を入れており、自社使用の電力も再生可能エネルギーへの切り替えを進めています。プネ市の生産拠点では、現在消費電力の約25%を風力発電によって賄っており、この度のセンター開設によって、約50%が再生可能エネルギーでカバーされます。これにより、DSMの高機能樹脂のカーボンフットプリントを削減でき、顧客企業の環境フットプリント*¹がより低減されることとなります。

*1 製品のみならずバリューチェーン全体における温室効果ガス排出量やその他の環境負荷を示す指標

本リリースに関するお問合せ先

ディー・エス・エム ジャパン広報事務局 (アズ・ワールドコム ジャパン株式会社内) 担当: 水谷、吉本
TEL: 03-5575-3221 / e-mail: atsutake@w-az.co.jp (水谷)、yoshihiko@w-az.co.jp (吉本)

ディー・エス・エム ジャパン 株式会社 担当: 大木
Tel: 03-5472-1866 / e-mail: Nahoko.ohki@dsm.com

<参考資料>

DSM Advanced Surfaces副社長 Oscar Goddijnのコメント；

私たちは、太陽光発電技術のマテリアルソリューションにおける世界的リーダーになることを強く望んでいます。ブネの太陽光発電プラントは初のデモンストレーション拠点であり、世界中の顧客やステークホルダーにDSMの技術を披露することができます。デモンストレーションセンターは、DSMの反射防止コーティング剤「KhepriCoat®（ケプリコート）」の性能だけでなく、新しいライトトラッピング技術も検証し、未来技術の検証、デモンストレーションもしていきます。

DSM India社長 Bharath Seshaのコメント；

ブネに太陽光発電プラントを開設したことは、DSMにとって重要な一歩です。これは、私たちが持続可能性への貢献という目標に向けて継続的に取り組んでいることや、自社の環境フットプリントを低減させることで、重要なベンチマーク設定に貢献していることを示す良い例です。そして、持続可能なクリーン&グリーンパワーを奨励し、私たちの環境に「再び活力を与える」絶好の機会なのです。

DSM EngineeringPlastics社長 Roelof Westerbeek（ルロフ・ウェスタビーク）のコメント；

ブネの電力供給源の改善は、自社のみならずバリューチェーン全体で環境フットプリントを削減するというDSMの継続的な取り組みの一環です。電力消費の50%を再生可能エネルギーでまかなうことはDSMにとって初の試みであり、将来的にこの比率を高めることを目指しています。また、この拠点は水の消費量も2/3削減しました。この度の太陽光発電プラントの開設によって、私たちは持続可能性 - 経済的繁栄、環境、人と地球と利益のための社会的責任の向上 - に貢献していくことを目指しています。DSMは、持続可能性に貢献するイノベーションを重視しており、同じ信念をエンジニアリングプラスチックスのマーケットポジションにおいても持っているのです。



DSM – Bright Science. Brighter Living.™

DSM社は、科学をベースとして健康、栄養、材料分野で活躍しているグローバル企業です。ライフサイエンスとマテリアルサイエンスにおける独自の技術を組み合わせることで、経済的繁栄、環境問題への取り組み、そして社会の発展を促進し、DSMと関わる全ての人々にとって持続可能な価値を創造します。また、DSMは食品や栄養補助食品、パーソナルケア、飼料、ファーマシューティカルズ、医療機器、自動車、塗料、電気・電子機器、ライフプロテクション、代替エネルギー、バイオ素材などのグローバル市場において、顧客企業の業績向上・維持に貢献できる革新的なソリューションを提供します。年間の純売上高はおよそ100億ユーロで、NYSE Euronextに上場しており、社員数は24,500名です。

詳細については www.dsm.com をご覧ください。

* 本リリースは2014年9月30日にDSM社から発表されたプレスリリースを抄訳したものです。